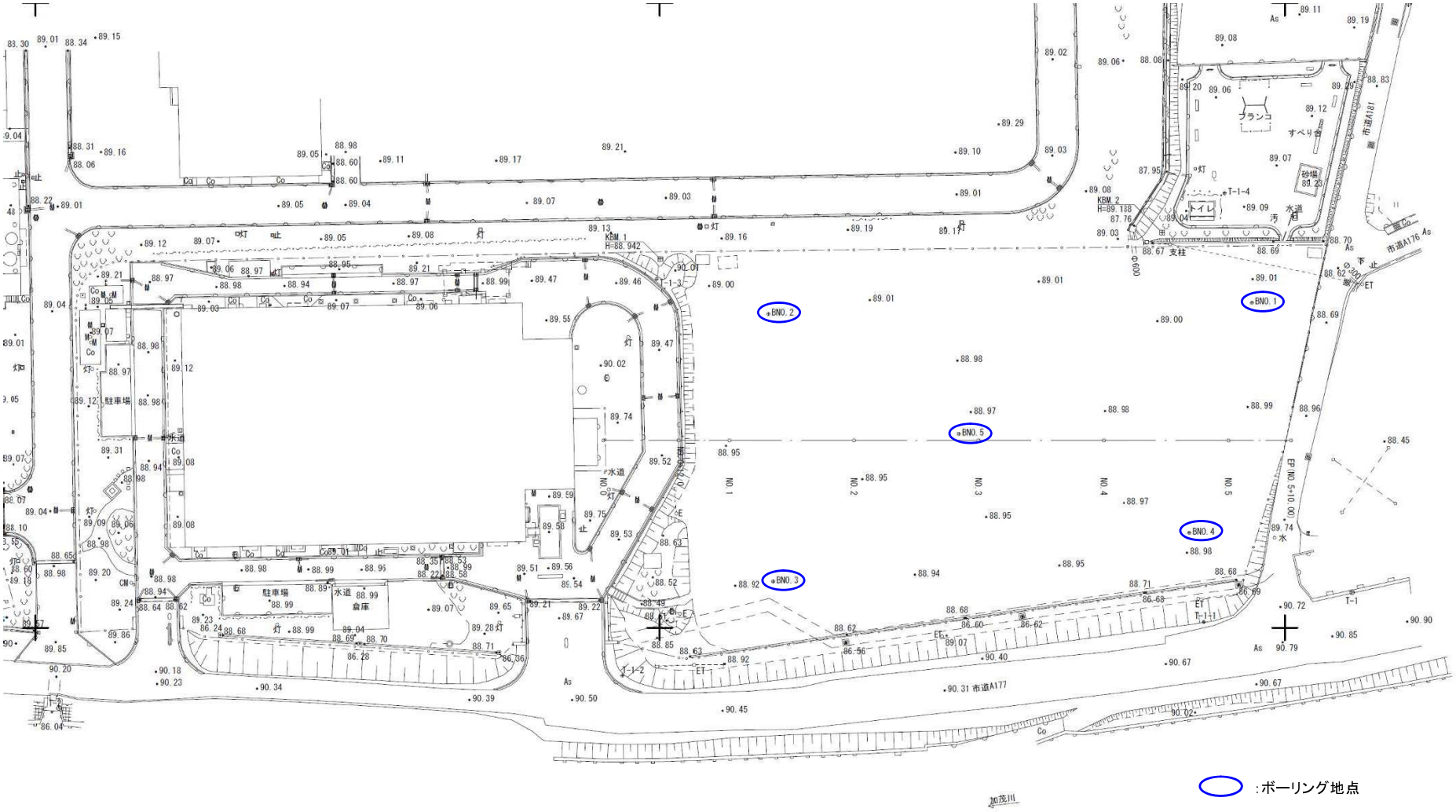
添付資料(4)-2

津山圏域衛生処理センター等解体撤去工事

ボーリング調査結果

（土質柱状図）

［津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター用地］


BNO.1
BNO.2
BNO.3
BNO.4
BNO.5
NO.1
NO.2
NO.3
NO.4
NO.5
KBM.1
H=88.942
KBM.2
H=89.138
駐車場
水道
倉庫
トイレ
ブランコ
すべり台
砂場
市道A177
市道A176
市道A181
加茂川

:ボーリング地点

平 面 図

ボーリング柱状図

調査名	津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備に係わる地質調査
事業・工事名	平成26年度津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備

ボーリングNo. 1 4 1 1 2 9 0 1

シートNo. 1

ボーリング名	No. 1	調査位置	津山市　川崎　地内	北緯	35° 3' 20.0"
発注機関	津山圏域衛生処理組合	調査期間	平成 26年 10月 20日 ～ 26年 10月 21日	東経	134° 1' 54.0"
調査業者名	河井建設工業株式会社 電話（0868-26-3787）	主任技師	前原利光	現場代理人	前原利光
コア鑑定者	前原利光	ボーリング責任者	臼井　隆		
孔口標高	H= 89.01m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0°　270° 西　90° 東　180° 南
地盤勾配	鉛直 90°　水平 0°	使用機種 試錐機	YSO-1B	ハンマー落下用具	自動落下装置
総掘進長	5.00m	エンジン	NFD-10	ポンプ	SP-40B

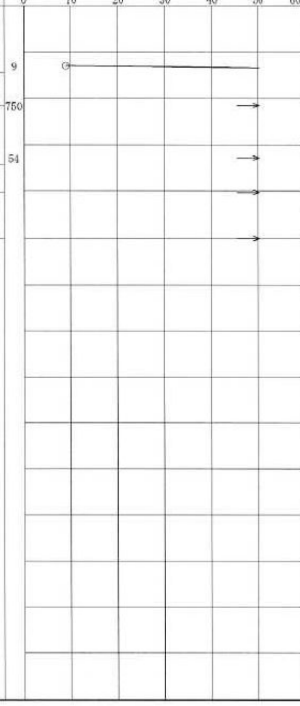
標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	88.71	0.30	0.30	砂質土	黄茶	密な		真砂土。よく締まっている。
	88.21	0.50	0.80	礫質土	暗灰茶	中ぐらい		φ5～50mmの亜角礫を多く含む。
1	87.21	1.00	1.80	礫混じり砂質粘土	暗緑灰	中ぐらい		φ20mm以下の礫、細砂多い粘性土。腐植物を混入する。　埋土。
2, 3	85.91	1.30	3.10	砂礫	灰茶～緑灰	中ぐらい～密な		φ5～80mmの礫を多く含む。砂は、粗砂が主。深度2.0m付近に地下水。
4, 5	84.01	1.90	5.00	礫岩	青灰			新第三紀の礫岩。固結度が低くほとんどが礫状コアとなる。深度4.7m～5.0mは、固結度が増し、短柱状コアとなる。

標尺 (m): 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14

標準貫入試験

孔内水位 (m)／測定月日	深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
	1.15	2	5	2	9/30	9
10/21 2.00 ▽	1.45 ～ 2.15	50/2			50/2	750
	2.17 ～ 3.15	16	19	15/8	50/28	54
	3.43 ～ 4.03	貫入不能			50/0	
	4.03 ～ 5.00	貫入不能			50/0	
	5.00					

N値 ○



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
						10/20
						10/21

ボーリング柱状図

調査名	津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備に係わる地質調査
事業・工事名	平成26年度津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備

ボーリングNo. 1 4 1 1 2 9 0 2

シートNo. 2

ボーリング名	No. 2	調査位置	津山市 川崎 地内			北緯	35° 3' 20.0"
発注機関	津山圏域衛生処理組合			調査期間	平成 26年 10月 30日 ～ 26年 10月 31日	東経	134° 1' 52.0"
調査業者名	河井建設工業株式会社 電話（0868-26-3787）	主任技師	前原利光	現場代理人	前原利光	コア鑑定者	前原利光
						ボーリング責任者	前島 務
孔口標高	H= 89.00m	角度	180°上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90° 0°
総掘進長	6.00m	使用機種	試錐機	TD-IA	ハンマー落下用具	トンビ	
			エンジン	NFD-10	ポンプ	BG-3B	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	88.70	0.30	0.30		砂質土	黄茶	密な		真砂土。よく締まっている。
1					玉石混じり砂	茶～灰茶	緩い～中ぐらい		φ5～30mmの礫が主で、多量に含む。所々にφ10cm程度の玉石を含む。 砂は中砂が主。 深度1.0mまではよく締まっている。それより下はやや緩い。
2	86.50	2.20	2.50						
3					礫混じり砂	暗灰茶	中ぐらい		GL-2.45mに水位がある。 φ10～50mmの礫を多く含む砂。砂は、中から細砂。 下部、GL-3.5m以下は、シルト分細砂分が多い。
4	84.70	1.80	4.30						
5					泥質岩	暗青灰			中生代の泥質岩（頁岩）、岩質は硬い。 一部縞状となるところもあるが、長さ10cm～15cmの棒状コアが採取される。 亀裂面に変色・変質は見られない。中硬岩に相当。
6	83.00	1.70	6.00						

孔内水位(m)／測定月日：10/31 2.45

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	3	4	3	10／30	10
1.45					
2.15	2	1	3	6／30	6
2.45					
3.15	3	4	5	12／30	12
3.45					
4.15	6	18	26／9	50／29	52
4.44				50／0	
5.00	貫入不能				
5.00				50／0	
6.00	貫入不能				
6.00					

原位置試験：深度 (m)／試験名および結果

試料採取：深度 (m)／試料番号／採取方法

室内試験へ

掘進：10/30、10/31

ボーリング柱状図

調査名	津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備に係わる地質調査
事業・工事名	平成26年度津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備

ボーリングNo. 1 4 1 1 2 9 0 4

シートNo. 3

ボーリング名	No. 3	調査位置	津山市 川崎 地内					北緯	35° 3' 18.0"
発注機関	津山圏域衛生処理組合			調査期間	平成 26年 10月 22日 ～ 26年 10月 23日			東経	134° 1' 52.0"
調査業者名	河井建設工業株式会社 電話（0868-26-3787）	主任技師	前原利光	現場代理人	前原利光	コア鑑定者	前原利光	ボーリング責任者	臼井 隆
孔口標高	H=88.94m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90° 0°	使用機種	
総掘進長	5.00m							試錐機	YS0-1B
								エンジン	NFD-10
								ハンマー落下用具	自動落下装置
								ポンプ	SP-40B

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	88.64	0.30	0.30		砂質土	黄茶	密な		真砂土。よく締まっている。
1	87.94	0.70	1.00		玉石混じり砂	灰茶	中ぐらい		φ10mm～50mmの亜角礫、φ15cm程度の玉石多い。砂は粗～中砂。
2					礫混じり砂	茶	緩い～中ぐらい		φ5mm～50mmの礫を少量含む。砂は中～細砂が主。含水比は小～中で、よく締まっている。孔壁の崩壊性は中。
3	85.44	2.50	3.50						
4					泥質岩	暗青灰			中生代の泥質岩（頁岩）。概ね長さ10cm～15cmの棒状で採取されるが、部分的に礫状となる。中硬岩に相当。
5	83.94	1.50	5.00						
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									

孔内水位(m)／測定月日：10/23 2.30

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	1	1	2	4／30	4
1.45					
2.15	5	5	5	15／30	15
2.45					
3.15	15	12	6	33／30	33
3.45				50／0	
4.00	貫入不能				
4.00				50／0	
5.00	貫入不能				
5.00					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
				10/22

ボーリング柱状図

調査名	津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備に係わる地質調査
事業・工事名	平成26年度津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備

ボーリングNo. 1 4 1 1 2 9 0 4

シートNo. 4

ボーリング名	No. 4	調査位置	津山市　川崎　地内			北緯	35° 3′ 20.0″
発注機関	津山圏域衛生処理組合			調査期間	平成 26年 10月 21日 ～ 26年 10月 22日	東経	134° 1′ 52.0″
調査業者名	河井建設工業株式会社 電話（0868-26-3787）	主任技師	前原利光	現場代理人	前原利光	コア鑑定者	前原利光
孔口標高	H= 88.98m	角度	180°上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90° 0°
総掘進長	5.00m	使用機種		試錐機	YS0-1B	ハンマー落下用具	自動落下装置
				エンジン	NFD-10	ポンプ	SP-40B

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	88.68	0.30	0.30		砂質土	黄茶	密な		真砂土。よく締まっている。
	88.28	0.40	0.70		礫質土	茶	中ぐらい		φ5mm～80mmの亜角礫を多く含む。
1	87.88	0.40	1.10		礫混じり砂質粘土	暗緑灰		中位	小礫を少量含む砂質シルト。
2					砂礫	茶～灰茶	中ぐらい～密な		φ5mm～50mmの礫を多く含む。砂は粗～中砂が主。よく締まっている。孔壁の崩壊性は中～大。
3	85.28	2.60	3.70						
4					泥質岩	暗青灰			中生代三畳紀の泥質岩（頁岩）。長さ10cm～25cmの棒状コアで採取。一部で礫状となるが、概ね新鮮で安定した岩盤。岩質は中硬岩に相当。
5	83.98	1.30	5.00						

孔内水位(m)／測定月日：10/22 2.20

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	5	12	10	27／30	27
1.45					
2.15	7	7	5	19／30	19
2.45					
3.15	8	10	20	38／30	38
3.45				50／0	
4.00	貫入不能				
4.00				50／0	
5.00	貫入不能				
5.00					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験（　）

掘進月日：10/21　10/22

ボーリング柱状図

調　査　名　津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備に係わる地質調査

ボーリングNo. 1 4 1 1 2 9 0 5

事業・工事名　平成26年度津山圏域衛生処理組合汚泥再生処理センター施設整備

シートNo. 5

ボーリング名	No. 5	調査位置	津山市　川崎　地内					北緯	35° 3′ 19.0″
発注機関	津山圏域衛生処理組合			調査期間	平成 26年 10月 29日 ～ 26年 10月 30日			東経	134° 1′ 53.0″
調査業者名	河井建設工業株式会社 電話（0868-26-3787）	主任技師	前原利光	現場代理人	前原利光	コア鑑定者	前原利光	ボーリング責任者	前島　務
孔口標高	H=88.98m	角度	180°上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90° 0°	使用機種	
総掘進長	5.00m					試錐機	TD-1A	ハンマー落下用具	トンビ
						エンジン	NFD-10	ポンプ	BG-3B

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	88.68	0.30	0.30		砂質土	黄茶	密な		真砂土。よく締まっている。
1					玉石混じり砂	茶～灰茶	密な～非常に密な		φ20mm～40mmの亜角礫が多い。φ10cm～15cmの玉石を多く含む。所々にガラス・ビニール・コンクリート殻の異物を含む埋土。密な状態で、よく締まっている。
2	86.68	2.00	2.30						
3	85.68	1.00	3.30		礫混じり砂	暗灰茶	中ぐらい		φ10mm～40mmの礫を混入する。砂は中～細砂が主。孔壁の崩壊性は大。
4					泥質岩	暗青灰			中生代三畳紀の泥質岩（頁岩）。長さ10cm～40cmの棒状コアで採取。亀裂少なく、新鮮で安定した岩盤。岩質は中硬岩相当。
5	83.98	1.70	5.00						

孔内水位(m)／測定月日：10/30 2.15

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	11	9	9	29／30	29
1.45					
2.00	38	12／3		50／13	115
2.13					
3.95	3	4	43／6	50／26	58
3.34				50／0	
4.00	貫入不能				
4.00				50／0	
5.00	貫入不能				
5.00					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
				10/29
				10/30